

帯広市立愛国小学校 学校だより



あいこく

令和8年 2月13日(金)発行 No.20 文責 校長 合田 真晃

学校教育目標

豊かな心で協力しあえる子ども
自ら学び創造し深く考える子ども
何ごとも進んでやりぬく強い子ども

スケートへのご協力、ありがとうございました

帯広・十勝の冬の風物詩である“スケート”。今年度は12月の降雪のおかげで順調にリンクが完成し、思いっきりスケートシーズンを堪能することができました。3学期に入ってからの授業は、悪天候による中止はなんとゼロ。全ての授業を予定通りに行うことができました。これも、業者による初期造成と並行しての散水作業や、完成してからの維持散水・除雪などを、PTAのみなさんが一生懸命に担ってくださいましたおかげです。子どもたちのために素晴らしい環境を整えてくださり、本当にありがとうございました。この場を借りて厚くお礼申し上げます。

また、シーズンの集大成として行われたスケート記録会にも、たくさんの保護者のみなさんがかけつけてくださいました。みなさんからの大きな声援のおかげで、短距離と長距離の2種目を全員がしっかりと滑りきることができました。閉会式の子どもたちの感想からは、大きな達成感や満足感をそれぞれが味わうことができたことがはっきりと現れており、素晴らしい記録会になったと感じています。

今年度のスケートリンクは2月に入ってクローズとなりましたが、現在は大きな雪山を作っていたおかげで、スケートとは違う冬の楽しさを子どもたちは満喫しています。愛国小学校で学ぶ幸せを存分に味わいながら、もう少しの間、思いっきり冬を楽しみたいと思います。



記録会では、自分のベストを尽くして滑る姿や、仲間に大きな声援を送る姿など、子どもたちの素敵な姿がたくさん見られました。



嬉しい知らせが続々と！その1～全十勝小中学校かべ新聞コンクール～

2月8日(日)に、とかちプラザにて「かべ新聞コンクール」の表彰式が行われました。愛国小からは、3~6年生がそれぞれの学年で作った新聞を出品していましたが、見事に全ての学年が“優良賞”に輝きました。プラザのギャラリーには受賞作がずらっと張り出され、まさに圧巻でした。素晴らしい作品を目の当たりにし、来年への意欲が高まっていた様子でした。



表彰式の会場はものすごい人で、緊張の受賞だったと思いますが、授賞役の校長先生からは「しっかり目を見て立派でした」とあとからお褒めの言葉もいただきました。みんな、おめでとう！

嬉しいお知らせ その2～日専連全国児童版画コンクール～

学校だよりのNO.19で、『とかち・ひだか児童版画コンクール』において、今年度も子どもたちの頑張りが認められ、大変素晴らしい賞をいただいたということをお伝えしていましたが、とかち・ひだかのコンクールにおいて銅賞以上を受賞した作品は、その後『日専連全国児童版画コンクール』に出品されました。

先日、その結果連絡が学校にあり、なんとなんと！一昨年と昨年に続いて、コンクール1番の賞である「文部科学大臣賞」を、3年連続で愛国小学校の児童が受賞という快挙となりました。



文部科学大臣賞

4年
高橋 宗佑
さん

題
「ハンバーグのタネ
せいさく中！」

今回、全国のコンクールで文部科学大臣賞を受賞したのは、左の、4年生の高橋宗佑さんの作品です。紙面では見えにくいかと思いますが、着ているエプロンの柄は一つ一つ丁寧にシマエナガが彫られています。ハンバーグの挽き肉部分はゴツゴツした石をトンカチで打ち付けて表現したりなど、宗佑さんの思いがいっぱい込められた作品になっています。宗佑さん、本当におめでとう！

また、宗佑さんの他にも、

優秀賞5作品、金賞1作品、入選1作品と、計8作品が入選という大変素晴らしい結果となりました。子どもたちの頑張りには、心から大きな拍手を送りたいと思います。

【優秀賞】3年：中村 海美さん、4年：森田 るなさん、5年：香島 優芽さん
5年：谷川 嘉優さん、6年：内藤 錦音さん

【金 賞】4年：大江 航太朗さん 【入選】1年：香島 陽太さん

七中エリア★アウトメディアデー

七中エリアで行っている、今年度2回目となるアウトメディアデーが、昨日から来週にかけて（2月12～18日の期間）実施されています。これは、10月の1回目の時にもお伝えしていますが、電子メディア（TV、ゲーム、スマートフォン、YouTube等）との接触時間を減らし、その分の時間を家族団らんに当てるなどして、人と人とのつながりを大切にしようという取組で、中学校のテスト期間に合わせて設定されています。電子メディアとの接触を完全にゼロにするというのはなかなか難しいかもしれません、使う時間を意識してみるだけでも大きな変化を感じられるはずです。子どもたちは、前回の取組を振り返り、それが今回の目標を立てています。目標を書いた紙（右のようなもの）はそれぞれが持ち帰っていますので、「家族での食事時間にテレビを消す」といった取組でも構いませんので、ぜひご家族のみなさんもチャレンジに協力してもらえばと思います。

七中エリア★アウトメディアデー

第7中学校区七中一貫教育推進委員会 生徒指導部会

「アウトメディアデー」とは、電子メディア（テレビ、ゲーム、スマートフォン、YouTube等）との過度の接続時間を減らし、自分自身の時間・家族団らんの時間・人ととのつながりを大切にすることを目的です。今年度2回目は、七中エリアでは中学校のテスト期間に設定しました。この機会に、電子メディアの使用時間や使い方について、家族と見なぞしてみましょう！



◆七中エリアアウトメディアデー実施期間◆ *七中のテスト期間とあわせています。

2月12日(木)～2月18日(水)

年・名前
○○にチャレンジします!
家族でチャレンジ!

たとえば…①テレビやゲームを1日しない! ②食事中はテレビを消す!
③テレビやゲームの時間枠を時間満了する!

チャレンジする日と約束が守れた日に○をつけよう!

| 日にち | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 |
|--------------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 取り組む日に○ | | | | | | | |
| チャレンジした結果 (○・△) | | | | | | | |



児童会事務局の3人。
いつもありがとうございます！

みんなでつくる 楽しい毎日！

今年度は、何度もおたよりでもお伝えしている“学校を楽しく”する取組。4月の頃と比べると児童会の子どもたちのアイディアがグンと広がってきていることを感じます。KO-Eタイムでは、12日には「学校かくれんぼ」を行い、教職員全員が学校中にかくれ、子どもたちがそれを探し出すという企画を行いました。見つける子どもたちはもちろん、かくれている大人もドキドキした気持ちを味わい、学校全体で楽しい時間を共有することができました。19日には全校で「雪遊び」を行う計画ということなので、大人も一緒に思いっきり楽しめたいと思います！みんなでつくる楽しい毎日、楽しい学校、今後もいろいろな取組を進めていきます。